

受付番号
倫理 812 号
研究課題名
消化器癌における“がん代謝”関連因子の網羅的解析
研究期間
2014 年 5 月 14 日から 2017 年 3 月 31 日まで
研究の目的・方法
<p>“がん代謝”とは、がん細胞に認める代謝をあらわす言葉で、近年注目を浴びている研究分野です。手術で切除された試料から得られた“がん代謝”に関連する DNA、RNA、タンパク質、miR-、代謝物などの様々な因子を評価し、カルテから収集された診療情報との関係を網羅的に解析することで、“がん代謝”関連因子と疾患との関連性や臨床的意義を明らかにする事が期待できます。</p> <p>更に、これらの解析結果から、新しい治療法を確立することを目指します。</p>
研究の対象となる方
2005 年から熊本大学消化器外科で癌（食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆道癌、膵癌など）の診断で手術を受けられた患者様（500 例まで）
研究に利用する試料・情報
手術切除された腫瘍組織および正常組織より抽出した DNA、RNA、miR-、蛋白質、代謝物。臨床病理学的因子・予後・抗癌剤感受性・疫学的因子（喫煙、飲酒）など。
研究機関の名称並びに研究機関の長及び研究責任者の氏名
<p>研究機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部</p> <p>研究機関の長：西村 泰治</p> <p>研究責任者：馬場 秀夫 消化器外科学 教授</p>
研究に関する資料の入手・閲覧について
ご要望があれば、患者様とご家族が読まれる場合に限り、他の患者様の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、この研究の計画書をご覧いただけます。下記担当者までご連絡ください。
個人情報の取り扱いについて
<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人情報は研究のために特定した目的、項目に限り適正に取得、利用します。 2. 取得した情報を用いて解析した研究の結果は、論文や学会発表として公表されますが、公表される情報には個人を特定し得る情報は含まれませんのでご安心ください。 3. 取得した情報は万全な安全管理対策を講じ、適切に保護し慎重に取り扱います。 4. 個人が特定できる情報が熊本大学から外部に出ることはありません。 5. 本研究で取得し管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、提供の停止を希望される方は、担当医師までご相談ください。 6. 一般的な質問や苦情がある方は、下記の対応窓口までご連絡ください。
利益相反について
本研究は、国から交付された研究費（運営費交付金、科学研究費など）によって行われる予定ですが、本研究に携わる全研究者によって費用を公正に使った研究が行われ、本研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。

お問合せ・ご相談への対応窓口

熊本大学生命科学研究部 消化器外科学

担当者：馬場祥史、原田和人、小澄敬祐、中村健一、三宅慧輔

－連絡先－

熊本大学医学部附属病院 消化器外科

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

電話 096-373-5540/096-373-5544 消化器外科外来（EFブロック）